

## はしがき

現代社会は、正に情報の洪水のごとく、毎日様々なニュースが流れる激動の社会と言えるでしょう。その膨大なニュースの中には、非常に興味深く、意義深い情報も見え隠れしています。ニュースはいわば、面白くて奥深い情報の宝庫です。

本テキストは、流れてくる大量のニュースの中から、興味が持てて、なおかつ、考えさせられる情報を、様々な分野から**14項目を厳選**した、英語で学ぶリーディング教材です。

本テキストの特徴は、「**話題性**」「**多様性**」、そして「**段階性**」の3つに集約できます。

「**話題性**」とは、本書が人々の話題に上るニュース記事を取り上げていることです。本書は、現代社会において、極めて重要度が高く、広く関心の的となっている事象を扱っています。「**多様性**」とは、ニュース記事の前後に配置された練習問題やタスクの種類の豊富さを意味します。そして、「**段階性**」とは、章の内外で徐々にレベルを上げるよう意図していることです。各章の記事にレベル（☆印の数で表示）記号を添え、問題やタスクのレベルも意識しています。

練習問題やタスクは、多様性の理念のもと、段階性を考慮して、3つのセクションに分けて、ニュース記事に添えています。すなわち、**Pre-reading**と**Reading**と**Post-reading**の3段構成になっています。

**Pre-reading**では、写真を見ながら概要説明に触れ、語彙を2段階でチェックし、単語の発音・アクセントにも着目します。

**Reading**では、黙読や音読の練習を取り入れたり、リスニングを合わせてシャドーイングの訓練をしたり、精読を基本とし必要箇所の翻訳に挑戦することも効果的でしょう。本文には注が豊富に用意されているので、読み進めやすいのも特長の1つです。

**Post-reading**は、内容把握（「**True/False式問題**」と「**4択問題**」）、文法把握（「**4択問題**」と「**並べ替え問題**」と「**英文和訳**」）、そして発展学習（「**単語チェック&例文作成**」と「**実践的な会話のリスニングと穴埋め式ディクテーション**」と「**Discussion**または**英作文**」）から成っています。

更に、**Background of the News Story**と**Practical tips**という2つのコラムにより、各記事の知識を一層深めることができます。これらのコラムと、上記で説明した3部構成を通じて、実に様々な言語活動ができるのが、本テキストの特筆すべき特長と言えるでしょう。

なお、本テキストは、全体の編集および問題作成を渡邊が、全体の監修を石井が行いました。編集部の山本拓氏には、編集の立場から、有益な提案や助言に加え、暖かい励ましをいただきました。深く御礼申し上げます。

本テキストにより、英語のリーディング能力を高めつつ、英語力全体の涵養に少しでも役立てることができるなら、編著者・監修者として望外の喜びです。

監修者 石井 隆之

# CONTENTS

ニュース英語の構成と特徴 ..... 6

## 第 1 章

教育・一般①

小学3年からの英語教育 ..... 11



Required English from third grade eyed

## 第 2 章

テクノロジー①

アマゾンPrime Air発進準備OK? ..... 17



Amazon plans drone delivery of packages in less than 30 minutes

## 第 3 章

文化・芸能①

“和食” ユネスコ無形文化遺産に ..... 23



Japanese cuisine added to UNESCO intangible heritage list

## 第 4 章

海外ニュース①

セウォル号の悲劇 ..... 29



Captain of Sunken South Korean Ferry Arrested by Police

## 第 5 章

社会問題①

生殖医療の進歩と前途多難な法整備 ..... 35



Ruling LDP's debate on family expected to be rocky

## 第 6 章

教育・一般②

火山噴火でスヌーピー島出現!? ..... 41



Japanese 'Snoopy' island created by volcanic eruption

## 第 7 章

テクノロジー②

純国産人工知能ロケットイプシロン、未来に向けて発射! ..... 47



Launch of the Epsilon rocket

## 第 8 章

文化・芸能②

宝塚歌劇団 100 周年 ..... 53



A century on stage

## 第 9 章

海外ニュース②

謎に包まれた JFK 暗殺から半世紀 ..... 59



Dallas Observes 50th Anniversary of Kennedy Assassination

## 第 10 章

社会問題②

スマホの危険から子供を守るには? ..... 65



Parents unaware of dangers faced by children on smartphones

## 第11章

教育・一般③

コピペにレッドカード ..... 71



Japanese universities rush to tackle cheating in wake of STAP cell controversy

## 第12章

テクノロジー③

近大養殖マグロレストラン ..... 77



'Kindai' bluefin tuna set to delight taste buds in Osaka

## 第13章

海外ニュース③

ローマ法王、タイム誌の「今年の人」に ..... 83



Pope Francis named *Time's* Person of the Year

## 第14章

社会問題③

Jリーグ初の無観客試合 ..... 89



Soccer: Reds ordered to play behind closed doors for racist banner

## ニュース英語の構成と特徴

母語で新聞を読むとき、ほとんどの人は見出しや写真にざっと目を通して、興味のある記事だけじっくり読み、それ以外は読み飛ばしているのではないのでしょうか。ニュース英語を読む場合も、気負う必要はありませんが、いろいろな記事に触れてみましょう。

英文記事に親しみながら必要な情報を読み取るために、ニュース英語の構成や特徴を把握しておきましょう。ニュースを利用した英語学習の効率がぐんと上がります。

### ニュース英語の構成

限られたスペース内で数多くの情報を伝えなければならない新聞は、一番大切な内容や一番伝えたい要素が、最も目立つようにレイアウトされます。

まず一番上に、ゴシック体などの大きなフォントで、見出し [headline] が置かれます。号外 [extra] が出るような重大事件は、全段大見出し [banner (headline)/ streamer] になる場合もあります。ニュースの“顔”として、具体的かつインパクトのある語彙が使われるのが特徴です。見出しの下に、小見出し [subhead] が来ることもあります。

その下のニュース本文は、第1パラグラフの書き出し部分 [lead：リード] の後に、詳細な説明 [body：ボディ] が続く構成が一般的です。

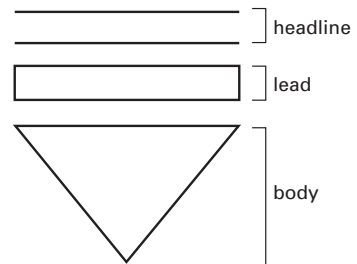
リードには、発信地と通信社\*の後に、5W (Who, What, Where, When, Why) 1H (How) を押さえたニュースの核心が書かれます。この部分でニュース内容の大半を把握できます。続きを読みたくなるような、読み手の関心を引く書き方が工夫されています。

さらに具体的情報や付随内容を伝えるボディでは、重要な内容が先に述べられ、後に枝葉の情報が続きます。これは、最新ニュースや重大ニュースが飛び込んできた際にボディの最後を削除して、新聞紙面に挿入する必要があるためです。このような形式を、ジャーナリズムでは「逆三角形型 [inverted pyramid]」と呼びます。

**① headline** … 見出し ※簡潔・具体的・インパクト

**② lead** …… 書き出し・第一パラグラフ  
※発信地と通信社／5W1H

**③ body** …… 詳細な説明  
※逆三角形型



\*本書では、発信地や通信社等の情報は記事末尾にまとめて記載しています。

## ❗見出し [headline] の特徴.....

### ● be 動詞の省略

**ex)** Pope Francis named *Time*'s Person of the Year

13 章の見出しです。通常文として読むと、「フランシス法王がタイム誌の今年の人に名前をつけた」となり、混乱する人もいるかと思いますが、ニュース英語の特徴の一つである、見出しの be 動詞は省略されるという法則を知っていれば即解決ですね。つまり Pope Francis was named *Time*'s Person of the Year (フランシス法王がタイム誌の《今年の人》に指名された) という受動態なのです。

**ex)** Sony to remain in the red

こちらも be 動詞を補ってみましょう。Sony is to remain in the red (ソニー、赤字継続の見込み) ですね。見出しの to 不定詞は未来を表すと覚えるのもいいでしょう。will よりも切れ味がいいですね。なお、見出しにおける冠詞はほぼ省略されます。in the red はイデオム表現の「赤字で」なので the が必要です。

### ●過去の出来事は現在形で

**ex)** Takashi Yanase, creator of 'Anpanman,' dies at 94

「アンパンマン」で知られる漫画家のやなせたかしの訃報ニュースを扱った見出しです。厳密な時制は has died ですが、英字新聞の見出しでは、新鮮さ、臨場感を出すために、過去や現在完了の出来事に現在形を用います。この法則は第 9 章の Dallas Observes 50th Anniversary of Kennedy Assassination にも適用されています。

### ●短い語彙を使用

**ex)** Required English from third grade eyed

**ex)** Yahoo and Facebook settle suit, OK tie-up

一つ目は、英語を小学 3 年生から必須科目にするという第 1 章の見出しです。eye という短くインパクトのある語が「目指す」という意味で使われています。二つ目は、ヤフーとフェイスブックが和解交渉に入り提携を承認したことを伝えた記事の見出しです。「承認する」という動詞は approve などですが、それを簡潔に OK という単語に置き換えています。その他にも、「熟考する」を mull、「調印する」を ink のように、シンプルで分かりやすい語が多用されます。動詞以外にも、info(information)、nuke(nuclear)、confab(confabulate)、biz(business)、FY(fiscal year) というように、短い語や略語が好まれる傾向があり、限られた紙面の中で情報を伝える工夫と言えます。

### ●コンマ、コロンの、セミコロン

**ex)** Yokota's parents, child meet

**ex)** Mt. Gox files for bankruptcy, hit with lawsuit

コンマ (,) は、and と置き換えて読みましょう。一つ目は、(Megumi) Yokota's parents and (her) child meet となります。これは拉致被害者の横田めぐみさんのご両親と、めぐみさんの娘の Kim Eun-Gyong さんがモンゴルで面会したことを伝えた見出しです。

二つ目は、ビットコイン取引所、マウントゴックス破綻のニュース見出しです。「マウントゴックスが破産を申し立てて、訴えられる」という意味です。

このようにコンマは、名詞をつなぐ場合にも、節をつなぐ場合にも使えます。

**ex)** STAP retracted: *NATURE*

コロン（:）は say や according to の情報源や情報の整理に用いられます。「イギリスの科学雑誌『ネイチャー』によると、STAP 細胞は取り消された」となります。

**ex)** Power use falls; reactors unneeded

見出しが複数の文から成る場合には、セミコロン（;）が使われます。「電力利用が減少。原子炉は必要なし」という意味です。

### ●アポストロフィやピリオドによる省略や短縮

**ex)** Gov't ← Government      N. Korea ← North Korea

### ●頭文字 [acronym]／愛称

見出しにも本文にもよく使われます。組織名は二度目から省略される場合が多くあります。頻出の省略形や愛称には慣れておくといいいでしょう。

**ex)** DPJ = Democratic Party of Japan （民主党）  
ASDF = Air Self-Defense Force （航空自衛隊）  
IAEA = International Atomic Energy Agency （国際原子力機関）  
WTO = World Trade Organization （世界貿易機関）  
POW = Prisoners Of War （戦争捕虜）  
GOP = Grand Old Party （米国共和党の愛称）  
pinstripes = 縦縞のシャツ（米ヤンキーズの愛称）

## ！リード [lead]・ボディ [body] の特徴……………

### ●時制の不一致

**ex)** The President told a news conference that it is necessary to ...

主節の動詞が過去形（told）であるにもかかわらず、従属節の動詞は現在形（is）になっています。大統領の発言をなるべくそのまま伝えて臨場感を残すという手法で、ニュース英語によく見られます。

### ●客観性を保つ語彙や表現

reportedly や allegedly などは中立を保つ際に頻出する副詞です。また The company is expected to ... や It is estimated that ... といった受動態も頻繁に使われます。こうした副詞や受身形は、断定を避けたり、ニュースのトーンを和らげたり、客観性を持たせたりする効果があります。

以下も、客観性を保つために工夫されたニュース英語特有の表現例です。

**ex)** Police quoted the suspect as saying that ...

直訳すると「警察は容疑者が…と言っていると引用している」ですが、つまり「警察によると、容疑者は…と言っている」という意味です。the suspect を主語にして、The

suspect is quoted as saying that ... のように「警察」を省略してしまうパターンもあります。

### ●分詞構文

**ex)** Powerful Tsunami occurred, killing at least 30 people.

「強い津波が起きて、少なくとも 30 名が亡くなった」の意味ですが、津波発生の事実と、その結果の被害状況について簡潔に述べています。このような分詞構文も、ニュース英語で多用される表現です。

### ●書き方における自由な発想

文法が単純で、内容を重視するニュース英語は、自由な発想もその特徴といえるでしょう。たとえばニュース英語では、同じ語の繰り返しを避け、言い換えを重ねる中で情報が追加されることがよくあります。定番の言い換え例としては、「国連 (the United Nations)」→ World Body、「内閣官房長官 (Chief Cabinet Secretary)」→ Prime Minister's right hand man などがあります。

首都を「政府」の意味で使うことも、ニュース英語の特徴の一つです。Tokyo and Washington は「日本政府と米政府」を表します。

また、従来と異なる使い方が定着することもあります。たとえば、少し前までは euthanasia (安楽死) は名詞で、euthanize (安楽死させる) という動詞はありませんでしたが、今では辞書にも載っています。

その他、ダッシュ (—) を利用した説明の挿入や、単語を組み合わせた群形容詞もよく使われます。murder-for-insurance case (保険金殺人事件)、hit-and-run (ひき逃げの) などの例がありますが、これらは長文にしないための工夫の一つであり、ニュース英語の特徴といえるでしょう。

## ニュース英語を学ぶみなさんへ

英語とニュースを同時に学ぶことができる News in English は、貴重な情報の宝庫です。グローバル化の波が世界中に届く現代社会の、未来の担い手となる学生のみなさんが利用しない手はありません。「ニュース英語の構成と特徴」では、ニュース英語を効率的に教材として活用するコツをお伝えしました。様々なニュースに触れ、eye-opening な気づきのきっかけとなればそれに勝る喜びはありません。

また同時に、忘れないでいただきたいことは、「形になってメディアに登場するニュースよりも、形にならないまま忘れ去られるニュースのほうがずっと多い」ということです。新聞やテレビやネット上で取り上げられ、多くの人々の目に触れるニュースは、政治的な都合や世間の注目度に左右されて表に出ます。同じニュースであっても、報道機関や国籍により切り口や表現はまったく異なります。ひとつのニュースに出会ったとき、そのニュース報道を鵜呑みにしたり、踊らされたりするのではなく、表舞台に出てこないストーリーにも思いを馳せ、常に想像力を働かせ、地球規模で多角的に物事を考える人になってください。

ニュース英語は、英語力を向上させ、国内外の情報を収集できるすばらしい教材です。どんなジャンルのニュースでも構いません。興味を持ったニュースから始めて、皆さんの世界を拓いていってください。

監修の石井隆之先生、英語校閲の Wade Cruz 先生、翻訳協力の尼崎江奈さん、三修社の山本拓さんに心より感謝申し上げます。

渡邊 あをい

## ■写真提供

---

- p.11: ©iStockphoto.com/CEFutcher
- p.17: ©AFP =時事
- p.23: ©iStockphoto.com/runin
- p.29: © 読売新聞社
- p.35: ©iStockphoto.com/skynesher
- p.41: © 朝日新聞社
- p.47: © 読売新聞社
- p.53: © 時事
- p.59: ©Photoshot/ 時事通信フォト
- p.65: ©iStockphoto.com/Jodi Jacobson
- p.71: © 株式会社アंक
- p.77: © 近畿大学水産研究所
- p.83: ©iStockphoto.com/neneos
- p.89: © 時事



## 第 1 章：小学3年から英語教育

単語数：588

難度 ★☆☆

## Before Reading

「グローバル化」という言葉が定着して久しいが、日本人の英語レベルは決して高い位置にはない。東京五輪開催の2020年にはスタートする小学3年生からの英語教育。実りある授業にするための、教育内容と指導方法の徹底的な検証と入念な準備が必須だ。



## Basic Vocabulary Building

英語に合う日本語を選びましょう。

- |                |                          |         |
|----------------|--------------------------|---------|
| 1. concrete    | <input type="checkbox"/> | a. 省    |
| 2. ministry    | <input type="checkbox"/> | b. 専門の  |
| 3. accustomed  | <input type="checkbox"/> | c. 改革   |
| 4. specialized | <input type="checkbox"/> | d. 具体的な |
| 5. reform      | <input type="checkbox"/> | e. 慣れた  |

## Advanced Vocabulary Building

英語に合う日本語を選びましょう。

- |                    |                          |          |
|--------------------|--------------------------|----------|
| 1. full-fledged    | <input type="checkbox"/> | a. 相当に   |
| 2. obligatory      | <input type="checkbox"/> | b. 人材    |
| 3. boost           | <input type="checkbox"/> | c. 本格的な  |
| 4. considerably    | <input type="checkbox"/> | d. 増加させる |
| 5. human resources | <input type="checkbox"/> | e. 必須の   |

## Pronunciation Training

アクセントのある母音に○をつけ、発音に注意して5回声に出して読んでみましょう。

1. current    2. elementary    3. verbal    4. recommendation    5. emphasis

## Let's Read

### Required English from third grade eyed

The education ministry is considering moving up the starting year of obligatory English-language education in elementary schools to the third grade from the current fifth grade by around 2020, government officials said Wednesday.

- 5 The move would force the government to considerably boost the number and quality of English teachers and native-language assistant teachers at more than 22,000 six-year elementary schools with 7.1 million children across the country.

During his daily press briefing, Chief Cabinet Secretary Yoshihide Suga said children should be given more English lessons and at an earlier age in elementary school.

“(The government) will consider concrete (education reforms), including moving up the starting year from the current fifth,” Suga said.

The education ministry came up with the idea in response to a government education panel’s call for developing human resources needed in this age of globalization. The idea was included in the panel’s policy recommendation report published in May.

Under the current system, a 45-minute English lesson is held once a week for fifth- and sixth-graders in elementary school.

20 Currently the emphasis is on getting children accustomed to the English language through simple verbal communication, such as singing songs and playing games, rather than teaching grammar and reading and writing skills.

The education ministry is now considering upgrading the lessons for fifth- and sixth-graders to full-fledged language classes, including written English, a ministry official told *The Japan Times*, noting these classes might take place three times a week.

Right now, about 10,000 native speakers are working as assistant language teachers (ALTs) at elementary, junior high and high schools across the country.

If the reform plan is formally adopted by the central education panel under the government, the education ministry would probably boost the number of ALTs, the official said.

Some experts, however, expressed concern over the government plan.

35 Goro Tajiri, a professor at Kansai University in Osaka, said teachers in elementary schools are in no way prepared for such a program.

## NOTES

eye 視野に入れる

ministry 省

obligatory 義務的な、  
必須の

current 現在の

considerably かなり、  
相当に

boost 増加させる

concrete 具体的な

come up with ～を考  
え付く

in response to ～に応  
えて

human resources 人  
的資源、人材

globalization グロー  
バル化

emphasis 強調、重要  
視

accustomed to ～に  
慣れる

verbal 言葉の

full-fledged 本格的な

in no way 少しも～で  
はない

“I don’t think (the plan) is a good idea. (Schools) are not ready at all,” said Tajiri, a noted expert on English education who often observes English lessons in elementary schools.

Tajiri said most teachers handling English lessons in elementary schools have not had specialized language-teaching training, and some end up teaching incorrect pronunciation and grammar.

With just seven years until 2020, there wouldn’t be enough time to retrain them or develop good English-teaching materials for them to use, Tajiri warned.

He said that to develop human resources that can help Japan in the age of globalization, what really counts and needs reforming is English education in high schools and universities, as elementary school teachers, after all, can only teach simple conversational phrases.

【Oct 23, 2013 | Japan Times】

## NOTES

specialized 専門の

end up ~ing (結局)  
～に終わる

retrain 再教育する

## BACKGROUND OF THE NEWS STORY

小学校における英語教育は、文部科学省の「英語が使える日本人の育成のための行動計画」（2003年3月）を元に、文科省指定の研究開発学校（国立大学付属小学校と構造改革特別地域内の小学校）で先行実施され、その実施状況を踏まえて2008年度から小学5、6年生を対象に始まった。2011年度には必修化されたが、道徳や総合学習と同様に正式な教科ではない。その開始時期を前倒して小学3年生からとする方針が固まった。

3、4年は週1～2回、クラス担任とALT（ネイティブの指導助手）が、英語コミュニケーションを通じ、英語に触れて親しむ機会を提供する。小学5年生からは教科に格上げし、週に3回程度教科書を使用して基本的な読み書きなど、中学校の学習内容を一部取り入れ、成績評価も導入される。早い時期から基礎的な英語力を身に付ける機会を設け、国際的に活躍できる人材育成につなげる狙いだが、日本語教育優先を求める声や、成績評価は英語嫌いを招くといった意見もあり足並みは揃わない。教員の指導力向上、授業時間の確保等、実現に向けての課題が山積している。

# Comprehension Check

## True or False

英文を日本語にし、ニュースの内容に合っていれば T (True)、間違っていれば F (False) に○をつけましょう。

1. English education at present starts from fourth grade.  
(T / F)
2. The schools are ready for teaching English earlier than the present system.  
(T / F)
3. Once the program is implemented, the government will need more Assistant Language Teachers.  
(T / F)

## Multiple Choice

適切なものを (A) (B) (C) (D) より選びましょう。

1. What's the word that we can't use to replace "obligatory"?  
(A) compulsory (B) mandatory (C) required (D) voluntary
2. One of the \_\_\_\_\_ for the program stresses that reforming English education in high schools and universities is needed much more than in elementary level.  
(A) supporters (B) opponents  
(C) advocates (D) proponents
3. The idea of earlier English education is to deal with the age of \_\_\_\_\_.  
(A) globalization (B) militarization  
(C) innovation (D) feudalization

## Practical Tips

- 文部科学省の英語正式名は Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology とてんこ盛りです。今回のニュース記事では the education ministry とあるように、英語ニュースでは伝える内容に関連する産業のみを小文字で表す場合が多いです。ちなみに大臣は minister です。
- 必須にあたる英語は required, obligatory, compulsory のほか、mandatory などもあります。Multiple Choice 1 番の大きなヒントですよ！
- 見出しの Required English from third grade eyed 「小学3年からの英語教育」については本書冒頭の「ニュース英語の構成と特徴」もご参照ください。

# Grammar Build-up

## ■ Incomplete Sentence

適切なものを (A) (B) (C) (D) より選び、文法上正しい英文を完成させましょう。

- The couple are considering \_\_\_\_\_ to a rural area from urban.  
(A) move (B) moving (C) to moving (D) to move
- The President made an apology \_\_\_\_\_ the public outcry.  
(A) for the sake of (B) in order to  
(C) in response to (D) in spite of
- Annie has \_\_\_\_\_ a good idea to solve the problem.  
(A) given rise to (B) come up with  
(C) got along with (D) made up of

## ■ Rearrange in the Correct Order

順番を並べ替えて、意味の通る英文にしてください。(最初の文字は大文字に変更してください。) また、それを日本語にしましょう。

- examples / some / me / give / concrete / please

英文: \_\_\_\_\_

訳: \_\_\_\_\_

- makeup / up / ended / examinations / taking / I

英文: \_\_\_\_\_

訳: \_\_\_\_\_

- accustomed / game / using / he / consoles / to / is

英文: \_\_\_\_\_

訳: \_\_\_\_\_

## ■ English-Japanese translation

次の英文の動詞を○で囲み、日本語にしましょう。

- Japan finally decided to participate in the full-fledged negotiation on TPP.

\_\_\_\_\_

- More than 80% of domestic violence victims surveyed say that they in no way regret their choices to leave their homes.

\_\_\_\_\_

- The human resources department has received more applications for voluntary retirement than expected.

\_\_\_\_\_

## Further Study

### Make sentences using the following words

下の英単語の、ニュース本文の中で使われている品詞と意味を辞書で調べて書き、その単語が入った8ワード以上のオリジナルセンテンスを作りましょう。

	品詞	意味	その他の品詞や意味
1. emphasis	_____	_____	_____
	_____	_____	_____
2. accustomed to	_____	_____	_____
	_____	_____	_____
3. verbal	_____	_____	_____
	_____	_____	_____



### Speak up about the News

以下の会話を聴き、空欄を埋めましょう。

Jijio: I received the ( ) of my previous TOEIC exam. It's lower than I ( ). I feel a bit sad.

Newcy: Oh, I'm sorry to hear that but if you ( ) taking exams, I think it will be improved.

Jijio: I hope so. Would you like to ( ) ( ) ( ) ( ) ?

Newcy: Hmm, maybe someday. Wait. I heard about news that the government is planning to ( ) English education. It is going to start from 3rd grade from the ( ) 5th grade. What do you think?

Jijio: I envy them. Earlier is better especially ( ) ( ) ( ) ( ) listening comprehension skill. It will help ( ) them globally competitive in the future.

Newcy: Well, maybe so. However, I think we shouldn't forget our ( ) ( ), because it is part of our ( ).

### Voice your Opinion



What is your definition of "globalization"?

What do you think is the most important in order to raise global-minded people?